

としょかんだよい

2018年 12月号 No. 195

亙理町立図書館

〒989-2351 亙理町字西郷140番地

TEL (34)8700 FAX (34)8704

12月になり、寒さが一段と増してきました。この1年、心に残るようなすばらしい本に巡り合えましたか。今年も年末年始の休館（12月28日（金）～1月4日（金）まで）にあわせて、貸出冊数を変更しますので、どうぞご利用ください。来年もいい年になりますように。

期 間：12月14日（金）～27日（木）

貸出冊数：図書 1人20冊まで / 視聴覚資料（CD・DVD等）1人 5点まで



「ふたごのたこたこウイナー」

林 木林 作/西村敏雄 絵 ひさかたチャイルド

祝☆表彰！「ふしぎなぼけっと」

当館の布絵本ボランティア「ふしぎなぼけっと」の取り組みが認められ、公益社団法人 読書推進運動協議会より「全国優良読書グループ」に選ばれ、11月3日に表彰いただきました。「ふしぎなぼけっと」は、平成17年10月に設立、柔らかな布絵本の特徴を生かしながら、“絵本の原作に忠実に”をモットーに、布絵本を作成しています。

自由に手に取って、触って楽しんでもらえるようカーペット敷の子ども読書コーナーに常設展示してありますので、完成度の高い布絵本をぜひご覧ください。

映画会

日 時：12月 8日（土）
14時～

入場無料

会 場：悠里館3階視聴覚ホール

タイトル：「永い言い訳」（124分）

主演/本木雅弘 原作・脚本/西川 美和

クリスマスおはなし会

日 時：12月15日（土）
11時～12時

入場無料

（開場：10時40分）

会 場：悠里館3階視聴覚ホール

プログラム：“まいていノームの楽しいショー
タイム”

利用状況 平成30年 10月

●開館日数	・・・	25日	
●入館者数	・・・	8,751人	（1日平均 350人）
●貸出利用者数	・・・	3,089人	（1日平均 124人）
●貸出冊数	・・・	12,050冊	（1日平均 482冊）
●AVブース利用者	・・・	504人	（1日平均 20人）



新着案内



『田沼スポーツ包丁部！』

画像は使
用できま
せん

あきかわ たきみ
秋川 滝美 著

／幻冬舎

請求記号

陸上部の経験を生かされると「田沼スポーツ」に就職した勝山大地は、登山やキャンプに使う用品を売る部署に配属されてしまう。会社の仲間とバーベキューに行った大地は、次第に野外飯に目覚めていき…。

『会社を綴る人』

画像は使
用できま
せん

あけの かえるこ
朱野 婦子 著

／双葉社

請求記号

注意散漫で自信がなく、何をやってもうまくできない紙屋は、あまりの仕事のできなさに何もしないでくれと言われる始末。だが、唯一誇れる文章力で、文書にまつわる事件を解決し…。

『草々不』

画像は使
用できま
せん

あさい
朝井 まかて 著

／講談社

請求記号

身分としきたりに縛られた、武家の暮らし。仇討ち、就活、婿入り、剣術、罪と罰…。切なくも可笑しい人生の諸相を描いた、時代小説短編集。

『人生のピース』

画像は使
用できま
せん

あさひな
朝比奈 あすか 著

／双葉社

請求記号

中高女子校で過ごした34歳の潤子、みさ緒、礼香。礼香が見合い結婚することになり、潤子は焦り、結婚相談所に入会。みさ緒もダメ男と手を切ってマンションを買おうとし…。「婚活」小説。

『天下普請』

画像は使
用できま
せん

いなば みのる
稲葉 稔 著

／双葉社

請求記号

父・家康の遺した慶長天守を否定し、新たな権威の象徴造りを急ぐ二代将軍・秀忠。剛胆な侍にして一流の大工・鈴木長次は、命の焔を燃やし尽くして元和天守を築くが…。

『入れ子の水は月に轆かれ』

画像は使
用できま
せん

オーガニックゆうき 著

／早川書房

請求記号

水害で死んだ双子の兄の身代わりとして、偽りの人生を生きてきた孤独な青年・岡本駿。実家を飛び出した彼は那覇・水上店舗通りに辿り着き、「水上ラーメン」をオープンするが、最初の客が謎多き水死体として発見され…。



新着案内



『雨上がり月霞む夜』

画像は使
用できま
せん

さいじょう なか 著
西條 奈加 著

／中央公論新社

請求記号

火事で店を失った秋成は、幼なじみの雨月が結ぶ庵に居候することに。だが雨月は、妖しを引き寄せる体質で…。『雨月物語』に大胆な現代的解釈を試みた珠玉の連作短篇集。全9篇を収録する。

『正しい愛と理想の息子』

画像は使
用できま
せん

てらち はるな 著
寺地 はるな 著

／光文社

請求記号

32歳の長谷真と、30歳の沖遼太郎。コンビを組む2人は違法カジノで働いていたが、失敗ばかり。偽宝石売りでも無一文になるが、商店街にたむろする老人たちを見て、「これからは、年寄りだ」と閃き…。泣けるパディ小説。

『ゴ・ホーム・クイックリー』

画像は使
用できま
せん

なかじ けいた 著
中路 啓太 著

／文藝春秋

請求記号

終戦直後の昭和21年初め、最高司令官総司令部(GHQ)が、憲法草案を押し付けてきた。この時、日本の未来のために抗った官僚と政治家たちの戦いを描く。

『そこにいるのに』

画像は使
用できま
せん

にたどり けい 著
似鳥 鶏 著

／河出書房新社

請求記号

撮ってはいけない写真、剥がしてはいけないシール、見てはいけないURL、探してはいけない場所…。読み進めるほど後悔する、13の恐怖と怪異の物語。本格ミステリ界の旗手が挑む、初のホラー短編集。

・「風の電話」とグリーンケア

矢永 由里子 編著

・年を重ねて、今がいちばん

下重 暁子 著

・ガザに地下鉄が走る日 岡 真理 著

・統計でふりかえる平成日本の30年

・あやしい催眠商法だましの全手口

ロバート・熊 著

・過労死落語を知ってますか

桂 福車 著

・なぜわれわれは外来生物を受け入れる必要があるのか

クリス・D.トマス 著

・ふくろうの赤ちゃん 大橋 弘一 監修

・先生！親がボケたみたいなんですけど…

和田 秀樹 著

・日本を動かした50の乗り物 幕末から昭和まで

若林 宣 著

・もっと簡単で確実にふやせるさし木・つぎ木・とり木

高柳 良夫 著

・クラシック音楽全史 松田 亜有子 著

・太宰治の絶望語録 太宰 治 著

・ニットのヘアアクセサリ

神宮司 芳子 著

・休日が楽しみになる昼ごはん

小田 真規子 料理

☆悠里館ギャラリー☆

「巨理書道愛好会作品展」

展示期間：12月1日（土）～1月4日（金）

★悠里館ギャラリーとは、悠里館と巨理駅を結ぶ連絡橋にある展示スペースです。



図書館まつり



今年も11月3日(文化の日)に「図書館まつり」を開催しました。毎年恒例の“古本リサイクル市”、“手作り布絵本のおはなし会”、“お茶会”、“館長が案内する図書館ミニツアー”そして、“わたりミュージックサークルのトーク&ライブ”を行いました。たくさんの方にいらしていただき、賑やかな1日になりました。



お茶会



美味しい



古本リサイクル市



わたりミュージックサークル



うんとこしょ
どっこいしょ

ぽっぽのおはなし会
布絵本「おおきなかぶ」



図書館ミニツアー
普段は入れない閉架書庫



としょかんカレンダー 12月



日	月	火	水	木	金	土
						1 ぽっぽ ☆
2	3 休館日	4	5 ☆	6	7	8 映画会
9	10 休館日	11	12 ☆	13 ぽっぽ ☆	14	15 クリスマス会
16	17 休館日	18	19 ☆	20	21	22
23 30 休館日	24 31 休館日	25	26 ☆	27 ぽっぽ ☆	28 休館日	29 休館日

※ 年末年始の休館 12月28日（金）～1月4日（金）

12月14日（金）～27日（木）は、図書20冊、視聴覚資料5点まで貸出できます

☆おはなし会 …こども読書コーナーで、絵本や、紙芝居の読み聞かせをしています。 水曜日：午後3時30分～ / 木・土曜日：午前11時～